

地域の皆様とのかかわり

リケンテクノスグループでは、地域社会との共生のために様々な取り組みを行い、事業活動へのご理解をいただいています。国内と海外での取り組みについてご紹介します。

国内での取り組み



環境への取り組み

埼玉工場



埼玉工場では、岡部駅までの線路沿いゴミ拾い(年2回)と、工場周辺ゴミ拾い(月1回)を行っています。

群馬工場



2017年の台風通過後に工場周辺の道路にあふれたチリやゴミを工業団地内のほかの会社の方々と一緒に回収・清掃しました。

三重工場



子ども神輿

樺野町の子ども神輿で、元気な子供たちと交流を図りました。

本社



東北復興支援販売会 & 復興BAR

一般社団法人希望の環による、東北復興支援販売会&復興BARを開催しました。東日本大震災および熊本地震前の販路を失ってしまった生産者の方々から商品を購入することで、楽しみながら復興支援できるイベントです。販売員として嘉悦大学の学生さんが来てくださり、生産者の方からは、感謝状をいただきました。

2017年4月~

4月

5月

6月

7月

8月

9月



貢献



次世代



交流



環境



献血実施

赤十字血液センターによる献血を実施しました。

埼玉工場



埼玉工場



近隣自治会の夏祭りへの協賛

地域自治会のこども神輿が、工場にやってきました。今や埼玉工場の夏の風物詩となりました。

三重工場



亀山市納涼大会への協賛および参加

旧亀山町時代から続く亀山市納涼大会へ企業の部として参加し、フランクフルト、生ビール、そしてリケンファブ口のラップを販売しました。



群馬工場 埼玉工場

普通救命講習



群馬県の消防本部で普通救命講習を団体受講しました。



駅伝・マラソン大会

三重工場



亀山市駅伝大会への協賛
および参加を行いました。

埼玉工場



ふかやシティハーフマラソンへの協賛および参
加を行いました。



本社



「平成30年7月 西日本豪雨」への支援

2018年7月に発生した西日本豪雨災
害により被害に遭われた皆様の救援や
被災地復興のため、当社は日本赤十字
社を通して義援金100万円を寄付しま
した。また、愛媛県宇和島市ヘリケン
ラップ1,500本を贈呈しました。
被災地の一日も早い復興を心よりお祈
り申し上げます。



交通安全講話

三重県亀山警察による交通安全講話
が実施されました。

三重工場



おかベコスモス祭り
への協賛を行いました。



埼玉工場



職場体験

地元の岡部中学
校より2名の生徒
が職場体験に來
てくれました。

10月

11月

12月

1月

2月

3月

2018年



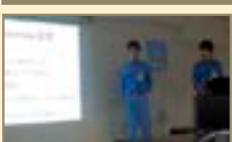
消火栓操法の 練習

当日は雨天により中止に
なりましたが、深谷
市消防本部による「屋内消
火栓操法指導会」に向け
て2か月間練習を行いました。

埼玉工場



研究開発センター(東京)



インターンシップ

大学院生・大学生を対象に、PDCA
サイクルを意識したインターンシ
ップを2週間実施しました。

インターンシップ

埼玉工場

三重工場

未来を担う高校生のために職場体験・インターンシップを積極的に実施しています。
埼玉工場・三重工場ともにフィルムの製造工程、および設備保全の実習などを体験していただきました。
2018年1月に実施した埼玉工場での職場体験記をご紹介します。(一部抜粋)

埼玉工場 熊谷工業高等学校 機械科生徒代表

私はフィルム製造を見学しましたが、お客様の要望に応え
るために長さを変えたり、色を変える時には一度原料を入れ
る機械などを掃除することを少ない人数でやっていたので、
すごいと思いました。三日目にエンジニアリング部で高所作
業する上での危険体験などさせていただき、改めて工場では
ヘルメットを被ることや機械を再起動するとき身の回りに人
がいないか確認することが大切だと思いました。このインター
ンシップで学んだことはたくさんありましたが、色々と体験も
できたのでこれを学校で生かしていけるようにしたいです。

埼玉工場 熊谷工業高等学校 電気科生徒代表

今回のインターンシップで社会についてよく知ることができ、そして
体験することが出来たので良かったです。リケンテクノスの皆様はと
ても優しく、わかりやすく私たちに教えてくれました。リケンテクノスは、
フィルムやラップ、コンパウンドを生産している企業です。主にコンパ
ウンドを作っており、各企業に販売して違う形に変えられ車などに使われ
ていることを知って驚きました。三日目は危険防止教室を受け、自分で
危険を想定することが出来るようになりとても良い体験になりました。
今回で得たものは、必ず自分に役立つことばかりなので、忘れ
ずに将来の自分に役立てていきたいです。



● 海外での取り組み

海外での取り組みとして、米国のRIKEN ELASTOMERS CORPORATION、タイ国のRIKEN(THAILAND)CO., LTD.、中国の理研食品包装(江蘇)有限公司、そしてインドネシア国のPT.RIKEN INDONESIAの取り組みをご紹介します。

役員メッセージ



リケンテクノス株式会社 上席執行役員
RIKEN AMERICAS CORPORATION 取締役社長 兼
RIKEN ELASTOMERS CORPORATION 取締役社長
しまだ たかし
島田 高志

RIKEN AMERICAS CORPORATIONは、子会社のRIKEN ELASTOMERS CORPORATIONとともに地域との密着に力を注いでおります。

地域の発展は人材の成長にもつながり、それにより企業もまた活性化します。この循環により健全な社会が維持されと考えています。

具体的には、ユナイテッドウェイという有名な慈善福祉団体への募金活動を会社および従業員が行っております。また、教育委員会のメンバーである従業員は、地域の学校を支えています。さらには学生達に企業の活動内容を教えるキャリアプログラムへも参加しています。

企業は人により成り立っていますので、地域への貢献は企業としてあるべき姿だと考えております。

● RIKEN ELASTOMERS CORPORATIONの取り組み

RIKEN ELASTOMERS CORPORATIONでは、社員が様々な活動を通じて、地域社会に貢献しています。

ペンブローク小学校へTシャツのプレゼント

RIKEN ELASTOMERS CORPORATIONは、ペンブローク小学校の5年生と6年生の合唱団へ日頃の感謝を込めて当社のロゴ入りTシャツをプレゼントしました。生徒たちは、このロゴTシャツを着て地元のイベントで聖歌を披露してくれました。



RIKEN ELASTOMERS CORPORATIONはBoys & Girls Clubを応援しています。

Boys & Girls Clubの初代組織は1860年にコネティカット州ハートフォードにおいて創立されました。その時代のアメリカではストリートチルドレンが大きな問題となっており、彼らが希望を持って生きていけるよう支援するためにこのクラブが創られました。現在では、青少年向けに放課後プログラムを提供する非営利団体となっており、子供たちが興味を持ったことには何でも挑戦させ経験を積ませることで、彼らの創造性を育てています。1990年にはその活動が正式に認められ全国的な組織となり、現在のBoys & Girls Clubとなりました。

さらに、2006年には創立100周年を迎え、今やこのクラブを卒業した子供たちが多数活躍しています。

ホプキンスビルにもクラブの支部があり、RIKEN ELASTOMERS CORPORATIONは寄付や奉仕を通じ、このクラブを全面的にサポートしています。



Boys & Girls Clubの新しいキッチンおよび
カフェテリアプロジェクトに協力する際に撮った写真。→
左から、ブライアンさん、クリスさん、
Boys & Girls Club代表のダンさん、ローラさん、ジェラルドさん

役員メッセージ



リケンテクノス株式会社
執行役員
RIKEN (THAILAND) CO., LTD. 取締役社長
うえやま しゅんいち
植山 俊一

RIKEN (THAILAND) CO., LTD.は、1989年設立以来、地域との密着に注力しております。

役所との献血活動の推進、周辺地域の洪水防止対策の実施、米農家への支援、地元の学校への電気機器の寄付を積極的に行っています。

また、従業員とのかかわりを強化するため、従業員の将来を担うご子息、ご息女の学業の助けとなるよう奨学金制度を設けております。若い時にぜひ一生懸命学業に励んでいただき、立派な社会人になり、将来タイ国の発展に貢献していただくことを期待しています。また、従業員は、子供たちの素直な声を受けとめることで、自分自身も仕事を通じて成長し、リケンタイランドの発展に貢献してくれることを期待しています。

RIKEN (THAILAND) CO., LTD.の取り組み

RIKEN (THAILAND) CO., LTD.では、社員の子供たちの勉強推進支援を図り、奨学金制度を設けています。2017年度は1名につき5,000バーツの奨学金を10名に授与しました。10人中、小学2年生が2人、小学3年生が2人、小学4年生が2人、小学5年生が1人、小学6年生2人、中学1年生が1人です。



RIKEN (THAILAND) CO., LTD.の2017年度奨学金を受けた皆さん

サクスィット
シンラパウォン くん
(Master Saksit Sinlapawong)



小学
2年生

医療用製造員
ラーメット シンラパウォンさん
(Mr. Ramet Sinlapawong)
のお子さん

タナグリット
チュイサラオ くん
(Master Tanakrit Choesalao)



小学
2年生

医療用製造員
ナッタポン チュイサラオさん
(Mr. Nattaphong Choesalao)
のお子さん

ナタポン
グアッドモンコン くん
(Master Nattapong Kerdmongkol)



小学
3年生

物流係員
ウドムサック グアッドモンコンさん
(Mr. Udomsak Kerdmongkol)
のお子さん

パトラポーン
ブッパーチャート ちゃん
(Miss Patraporn Bupachart)



小学
3年生

医療用製造員
サーティット パーントーングさん
(Mr. Satis Panthong)
のお子さん

スピチャー
ブットペット ちゃん
(Miss Supitchaya Buthpetch)



小学
4年生

GA係員
スポット キアンカオさん
(Mr. Sapod Keangkao)
のお子さん

コンクラ
ホンカナーク くん
(Master Kongkra Hongkanak)



小学
4年生

R&D係員
ニラント ホンカナークさん
(Mr. Nirun Hongkanak)
のお子さん

ララナー
カムピシット ちゃん
(Miss Lalana Khampichit)



小学
5年生

物流係員
ウィチャイ カムピシットさん
(Mr. Wichai Khampichit)
のお子さん

kittipob
ブアルアーン くん
(Master Kittipob Bualuang)



小学
6年生

物流係員
チェッター ブアルアーンさん
(Mr. Chetta Bualuang)
のお子さん

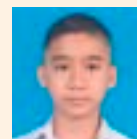
チティマー
ミーウサー ちゃん
(Miss Thitima Meeutsar)



小学
6年生

QA係員
プーワドン ミーウサーさん
(Mr. Poowadon Meeutsar)
のお子さん

ジラコーン
ルアグカムユイー くん
(Master Jirakorn Rukkumyee)



中学
1年生

物流係員
クリティヤコーン ルアグカムユイーさん
(Miss Krittiyakorn Rukkumyee)
のお子さん

奨学金を授与した子供たちからお礼の手紙をもらいましたので、ご紹介いたします。(現地社員による日本語訳)



キッティポップ・ブアルアーングさん

奨学金をいただき、とても感謝しました。教材費や制服費の購入に使います。
子供たちの勉強のために奨学金をくださいましたリケン社様に感謝します。
悪いことに使わないで役に立つようお金を使うと約束します。
貯金箱に入れて価値のあるものに使います。父母にもあげます。
リケン社様、改めてご感謝いたします。
速やかに前進の会社になるようにお祈りいたします。有難うございます。

タナグリット・チュイサラオさん

今回、リケン社様より奨学金をいただけるということはとても嬉しく思います。
奨学金を学費に使います。私はしっかり勉強します。
今回の奨学金をくださりまして感謝いたします。



コンクラー・ホンカナークさん

私はしっかり勉強します。奨学金を節約して使います。
やんちゃしないで良い子になって父親を手伝います。
良い成績をとれるよう真面目に勉強します。大人になったら仕事して貯金します。
たくさん貯金できたら節約して使います。リケン社様より奨学金をいただきましてとても嬉しいです。
節約して価値のあることに使います。
将来良い仕事ができるため真面目に勉強します。私はいい社会人になります。



● 理研食品包装(江蘇)有限公司の取り組み

理研食品包装(江蘇)有限公司では、6S(整理・整頓・清潔・清掃・躰・セーフティ)活動の一環として社員全員での工場内とその周辺の清掃を開始しました。



役員メッセージ



リケンテクノス株式会社
執行役員
PT. RIKEN INDONESIA 取締役社長
佐藤 敏幸

PT. RIKEN INDONESIA (通称: RAPINDO)は1995年の創立以来、社会および地域の皆様とのかかわりを大切にして活動を行っています。毎年のレバランには、地域の皆様との交流を深めるために、各種財団を通して、孤児の方への支援を行っております。また、毎年の犠牲際(ムスリムのお祭り)には、牛、羊を寄付して、村民とともに犠牲際を祝っております。昨年度は、MM2100工業団地に協力して、マングローブの植樹活動を支援しました、今年はRAPINDO独自に計画して、マングローブの植樹およびその近隣の村への支援を実施しております。これからも、地域の方々とのふれあいを大切にし、地域発展のための活動、環境保護等の活動を積極的に行ってまいります。

PT. RIKEN INDONESIAの取り組み

インドネシアのPT. RIKEN INDONESIAでは、マングローブの植樹活動を行っています。2018年は、繰り返し洪水が起き、貧しい人々が多く住むPantai Bahagia村で実施しました。村までは、川に沿って10人乗りほどの小さなボートで約2時間かけて向かいます。村の人々は炎天下の中、幼い子供たちと一緒にテントを張って迎えてくれました。PT. RIKEN INDONESIAの社員は、約100本ほどの苗木を植え、3,000本のマングローブの木を寄付しました。

〈村の子供たちへのプレゼント贈呈〉



プレゼントの筆記用具と水、お菓子を詰め込んだリュックを80個用意しました。



お礼に、子どもたちが整列して歌を歌ったりした後、プレゼントを全員に配りました。



〈マングローブ植樹〉



3,000本もの苗木を寄付しました。



環境保護の団体が事前に立ててくれた支柱に、1本ずつ苗木を結び付けて植えました。

● 次世代の応援

リケンテクノスは、次世代を応援するため、「夢らぼ」という番組を2015年4月より制作しています。番組で紹介する学生たちは、皆エネルギーに満ち溢れ、高い志を持っています。彼らを突き動かすものは、何なのか？夢を抱くに至ったそのルーツとは何なのか？そこに迫っていきます。

彼らの夢は、まだ道半ばです。試行錯誤を繰り返しながら何とか進んでいく様は、まさに「夢の実験室」。

どんな未来を切り開いていくのか、彼らの活動から目が離せません。リケンテクノスは科学の力のチャレンジメーカーとして、これからも頑張る学生を応援します。



しぶえ れい
渋谷 怜 さん

①夢らぼに出演しての感想

“宇宙生物学”という一見ヘンテコな学問に対するお話をさせていただきましたが、自分の周囲で反響がとても大きかったことに驚きました。「地球外生命体探査の研究なんてあるんだ!」、「地球上の生物ってみんな同じ祖先から生まれたの知らなかった!」などの意見が多かったです。夢らぼを通じて、自分を発信し、微力ながら周りを感化でき、かつこの新しい学問の認知度を向上させる機会をいただけて大変光栄でした。



②今の活動、今後の活動

私は地球最古の生物に関する研究をしています。その生物は現存の地球上の全生物の祖先とされているのですが、タンパク質の復元と解析によってその姿と生育環境の推定を試みています。



夢らぼ収録時は学部生でしたが、その頃に祖先生物が用いていたとされるタンパク質の復元に成功し、その結果が2018年1月に英総合オンライン学術誌[Scientific Reports]に主著論文として掲載されました。

現在は大学院での研究の傍ら、学会発表も行い、2018年6月の「日本蛋白質科学会」ではポスター賞を受賞しました。

9月には、世界最大の極限環境生物に関する学会「extremophiles 2018」と、JAXAの派遣学生として「国際宇宙会議(IAC)」でも成果を発表させていただきます。



宇宙生物学に出会えたことで、理系への転身、アラスカ留学、海外学術誌への論文投稿など様々な経験ができました。

今後も研究に邁進するとともに、将来は生命の起源の研究を宇宙にまで広げ、地球外生命体探査を行いたいです。

きむら ゆうすけ
木村 友輔 さん

①夢らぼに出演しての感想

実際にテレビに出ることは緊張しましたが親族や友達が「観たよ!」と喜んでくれたり、自分の活動に共感してくれたのでとても嬉しかったです。



②今の活動、今後の活動

現在はサッカーの指導者のための練習メニュー共有サイト「シェアトレ」を運営しています。月に6万人の方に利用いただいており、適切な練習メニューが見つかるだけでなく指導法やトレーニングの組み方のコツを伝えるコラムなども無料で配信しています。野球版のリリースも行い、今後もシェアトレを広めていきますが、スポーツ以外のサービスにも挑戦してみたいと考えています。今興味があるのは「自分のやりたいことを明確にする」



サービスで、ミレニウム世代の「やりたいことがわからない」という人の課題を解決するサービスを考えています。今後も人々の生活を豊かにし、貢献できるような自分なりのサービスを作っていきたいです。

お二人の活動についてはこちらから

www.yume-lab.jp

今までに出演された学生の皆さん

 #53: 木村 友輔 筑波大学 体育専門学 2年	 #54: 鈴木 野々香 琉球大学 医学部医学科 2年	 #55: 篠崎 沙恵 早稲田大学 スポーツ科学部 スポーツ科学科 4年	 #56: 寺本 将行 大阪大学 医学部医学科 6年
 #57: 谷屋 吏花 神戸女学院大学 文学部総合文学科 3年	 #58: 嘉陽 宗一郎 琉球大学 観光学部観光学科 4年	 #59: 一場 翔貴 法政大学 法学部国際政治学科 4年	 #60: 山浦 未陽 慶應義塾大学 南校情報学部 2年
 #61: 安達 健二 大阪府立大学 工学部光電子情報専攻 2年	 #62: 八村 美璃 中央大学 法学部法律科 3年	 #63: 戸塚 佑太 岡山大学 工学部情報科学科 3年	 #64: 都築 則彦 千葉大学 理学部数学科 4年
 #65: 浜田 愛音 東京国際フランス学園 2年	 #66: 佐藤 匠 立教大学 コミュニティ福祉学部 3年	 #67: ミランダ・タイソン ハーバード大学 東アジア研究学部 4年	 #68: 桑原 元芳 中央大学 総合政策学部政策科学科 3年
 #69: 名嘉真 由記 高知大学 農学部国際文化学科 4年	 #70: 安原 大貴 立命館大学 理工学部建築都市デザイン学科 3年	 #71: 中澤 歩 京都大学 教育学部 2年	 #72: 坪井 俊輔 横浜国立大学 理工学部機械工学科 4年
 #73: 守田 勲 中央大学 商学部経営学科 4年	 #74: 倉田 敏宏 鳥取県立大学 総合政策学部総合政策学科 4年	 #75: 範 東洋彦 佐賀大学 経済学部経営学科 4年	 #76: 平松 雅矢 同志社大学 経済学部経済学科 4年
 #77: 大岡 明香里 早稲田大学 法学部法学科 2年	 #78: 渋谷 伶 早稲田大学 人間科学部人間環境化学科 4年		

RIKEN TECHNOS Presents

— "チャレンジ"する学生の想いに迫る —

夢らぼ

DREAM LABORATORY



RIKEN TECHNOS

"科学の力のチャレンジャー"
リケンテクノス株式会社は、
頑張る学生を
応援しています!

番組ナビゲーター **永田 レイナ** 小貴 諒
夢らぼテーマソング「ゆめいる」小貴 諒

番組映像は
公式HPで
配信!
www.yume-lab.jp

毎週土曜 夕方6時55分 放送

隔週新作

BS12
トゥエルビ